



議題 1

報道機関 各位

記者発表資料

平成29年7月31日（月）

問い合わせ先：

指導1課 担当：中田、有本

電話：829-1662 内線：4055

さいたま市イングリッシュ・キャンプを初めて開催します
小・中学生が2泊3日の英語中心の活動を体験します

1 目的

英語に対する興味・関心の高いさいたま市立小・中学生を対象に、宿泊体験を通して「グローバル・スタディ」で身に付けた力を発揮するとともに、英語によるコミュニケーション能力の育成を図り、英語を用いて国際社会で活躍したいという意欲を高め、グローバル社会を生き抜く豊かな国際感覚を身に付けた人材育成につなげます。

2 場所及び日時

- (1) 場所 埼玉県立名栗げんきプラザ（埼玉県飯能市上名栗1289-2）
(2) 日時 平成29年8月8日（火）～10日（木） 2泊3日

3 活動の内容

小学6年生と中学2年生の児童生徒がグループを組んで活動します。各グループに一人ずつ外国人講師（ALT）が入り、次のような活動を予定しています。

8月8日（火）	8月9日（水）	8月10日（木）
<ul style="list-style-type: none"> ○はじめの集い ○アドベンチャーハイク <ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに課題に英語を使って、挑戦するオリエンテーリング 	<ul style="list-style-type: none"> ○外国人講師との文化交流 <ul style="list-style-type: none"> ・出身国の文化について、交流を通して学びます ○テーマごとの研修 <ul style="list-style-type: none"> ・さいたま市の伝統文化についてプレゼンテーション準備 ○英語によるキャンプファイア 	<ul style="list-style-type: none"> ○成果発表会 <ul style="list-style-type: none"> ・テーマごとの研修の成果をALTや参加している友達にプレゼンテーション ○修了証交付式 ○おわりの集い

4 参加児童生徒

- 市立小学校第6学年児童 28校から45名参加
市立中学校第2学年生徒 25校から35名参加

議題1

さいたま市イングリッシュ・キャンプを初めて開催します
小・中学生が2泊3日の英語中心の活動を体験します

さいたま市教育委員会

議題 1

さいたま市イングリッシュ・キャンプを初めて開催します
小・中学生が2泊3日の英語中心の活動を体験します



日程：平成29年8月8日（火）～10日（木）

場所：県立名栗げんきプラザ



さいたま市教育委員会
指導1課

さいたま市イングリッシュ・キャンプとは？

英語に対する興味・関心の高いさいたま市立小・中学生を対象に、宿泊体験を通して「グローバル・スタディ」で身に付けた力を発揮するとともに、英語によるコミュニケーション能力の育成を図り、英語を用いて国際社会で活躍したいという意欲を高め、グローバル社会を生き抜く豊かな国際感覚を身に付けた人材育成につなげます。



対象は？

- ・ 小学校第6学年児童
 - ・ 中学校第2学年生徒
- 合計80名　　（学校を通じて周知・募集）

参加資格は？

- ・ さいたま市立小・中学校に在籍していること
- ・ キャンプへの参加後、各学校の「グローバル・スタディ」において積極的に活動しようとする意欲があること
- ・ 英語による活動に積極的に参加できること

活動内容は？

<外国人講師との3日間の国内留学の体験>

①アドベンチャーハイク

(小・中学生混合のグループで課題に挑戦するオリエンテーリング)

②テーマごとの研修 (さいたま市の伝統文化)

(自分の選んだテーマについて調べたり、まとめたりして、英語によるプレゼンテーションの準備や練習を行います)

③外国人講師との文化交流

(異文化体験・交流を通して、英語でのコミュニケーション能力を育成します)

④キャンプファイア

(外国人講師が中心となって英語で進める)

⑤成果発表会 等



活動内容①

<外国人講師との3日間の国内留学の体験>

アドベンチャーハイク

(小・中学生混合のグループで課題に挑戦するオリエンテーリング)

子どもたちが、英語を使って仲間と協力しながら課題解決に向け、活動する大切さを学びます。
野外を歩き回り、地図を見ながら目標物を探す楽しさを味わいます。



活動内容②

<外国人講師との3日間の国内留学の体験>

テーマごとの研修（さいたま市の伝統文化）
（自分の選んだテーマについて調べたり、まとめたりして、英語によるプレゼンテーションの準備や練習を行います）

<事前課題>

さいたま市 English Camp

さいたま市の伝統文化の調査

「伝統」とは信仰、風習、制度、芸術などの様々な分野において、古くからのしきたりや様式などのやりかたが受け継がれているものをいいます。まつりや踊り、人形づくりなどの人々の営み、お寺や神社、道祖神や古い民家などの形としてあるものも含まれます。

さいたま市にもたくさんの伝統文化がありますね。調査を行い、その魅力に迫りましょう。

さいたま市の伝統文化について調査しよう！！

課題①：興味のあるさいたま市の伝統文化を一つ選び、調査を行います。調査結果をワークシートにまとめます。小学校3・4年生の社会の授業で行ったさいたま市についての学習を思い出して、その資料を活用してもよいですね。

課題②：その伝統文化について調べ、可能ならば、現地に行って写真を撮ったり絵を描いたりします。その絵や写真をA4サイズに拡大コピーします。

※ 課題①、②をイングリッシュキャンプ当日に持参します。最後の日に、調べたことについて英語での発表を会員が行います。課題は日本語で書いてよいです。
※ 英語で書ける人は英語で書いてもよいです。重要な言葉を和英辞典で調べておくのもよい方法です。

さいたま市のホームページ、「観光・スポーツ・文化/文化/芸術/文化財/指定文化財の紹介/も参照になります。
<http://www.city.saitama.jp/004/005/006/001/index.html>

児童生徒が、興味のあるさいたま市の伝統・文化について、事前課題で調べたり、考えたりしたことをもとに、プレゼンテーションの準備・練習をします。ALTが適宜アドバイス、サポートします。



活動内容③

<外国人講師との3日間の国内留学の体験>

外国人講師との文化交流

(異文化体験・交流を通して、英語でのコミュニケーション能力を育成します)



今回参加するALTは8名です。
8名のALTの出身国の文化などについて、交流を通して学びます。子どもたちも、自分の好きなことを伝えたり、ALTの国のことで知りたいことなどを質問したりします。



※写真はイメージです。

活動内容④

<外国人講師との3日間の国内留学の体験>

キャンプファイア

(外国人講師が中心となって英語で進める)



ALTが中心となって、キャンプファイアを進めます。仲間と一緒に炎を囲んで、親交を深めます。

※写真はイメージです。



活動内容⑤

<外国人講師との3日間の国内留学の体験>

成果発表会 等



事前課題で調べた「さいたま市の伝統・文化」について、テーマごとの研修で深め、成果発表会では、ALTやイングリッシュ・キャンプに参加している児童生徒に英語で発表します。

さいたま市イングリッシュ・キャンプの効果は？



- ・「グローバル・スタディ」の授業において、積極的なコミュニケーション、発表、発言ができる。
- ・英語が必要となる場面で、積極的にコミュニケーションを図ろうとする児童生徒が増える。



さいたまクリテリウム、さいたま国際マラソン、2020年東京オリンピック・パラリンピックでも、積極的に外国からのお客様とコミュニケーションをとろうとする子どもたちが増えることを期待しています。